

## 夏の交通安全運動

7月13日(日)～7月22日(火) 10日間

### 《交差点事故をなくしましょう》

- ・黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」
- ・交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する

- ・一時停止しないことほど、恐ろしいことはない
- ・タイヤが止まって、はじめて「一時停止」
- ・一時停止、停まらず、動きながらの確認は厳禁

### 《構内事故・バック事故・追突事故をなくしましょう》

道路わきの・・・自転車、歩行者に注意しましょう

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩!**

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

## 午後6時 国道の信号交差点 信号待ちしていた3台の車に・・・後続車が追突 4台絡む玉突き事故

- ◇停止時は、前車との距離を、自分の車両1台分空けましょう (玉突き事故防止)◇
- ◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇
- ◇「ぼーっと運転」、漫然運転は死亡事故リスクが高い!◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2025/7/8(火)

7日午後6時前、新潟県の国道の信号交差点で停車していた3台の車に後続車が追突し、合わせて4台が絡む玉突き事故が起きました。この事故で3人が市内の病院に搬送されましたが、いずれも意識はあり軽傷。

## 信号交差点 右折の乗用車にはねられ 横断歩道を渡っていた女性、大けが

乗用車運転の女性を現行犯逮捕

- ◇ショートカット右折をしない (道路交通法にも禁止)◇
- ◇ショートカット右折は、ミラーとピラーの「死角」をつくる、歩行者を「見落とす」◇
- ◇右折時は、「大きく曲がって」、ミラーとピラーの「死角」をつくらぬ◇

2025/7/8(火)

7日午前11時半前、長野県の県道と市道が交わる信号交差点で、市道にある横断歩道を歩いて渡っていた女性(58)が、左の後方から来て右折しようとした乗用車にはねられ、女性は足首の骨を折る大けがをしました。乗用車を運転していたのは、76歳の女性で、警察は、過失運転傷害の疑いで女性を現行犯逮捕しました。

## 対向車線にはみ出し、衝突 ひき逃げの疑いで男を逮捕

容疑者の当時の飲酒の有無や事故の状況を詳しく調べています

- ◇防犯カメラや目撃情報がある今の時代、すぐに捕まるのに・・・◇
- ◇もしも、もしも、もしも、・・・のときは・・・まず、救護◇
- ◇そして・・・、警察に連絡◇

◇もしも・・・にならないように、『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、『運転に集中』しましょう◇

2025/7/8(火)

交通事故を起こし、けがをさせたのにに救護措置をとらなかったなどのひき逃げの疑いで、小樽署は7月7日、男性容疑者(26)を逮捕しました。容疑者は「事故を起こしたのは間違いない」と容疑を認めています。容疑者は6日午前10時15分ごろ、小樽市の道道で、乗用車を運転中に対向車線にはみ出し、会社員男性が運転する乗用車と衝突する事故を起こし、男性に軽傷を負わせたのに必要な措置をとらず、その場から立ち去った疑いが持たれています。警察が容疑者の当時の飲酒の有無や事故の状況を詳しく調べています。